

今月の一言

キーワード：礼節

先日開催された、フライ級タイトルマッチ“内藤大助選手 & 亀田大毅選手”
15歳年長の王者を、18歳の大毅陣営は「ゴキブリ」呼ばわりしていた。
なんとも非礼なこと、亀田父子は“興行と試合”を勘違いしているのですかね？
リング上は、ルールが支配しているフェアな精神に満ちた、戦うところ。
ボクシングからルールを外したらただの殴り合いになってしまう。他にも、
時津風部屋の件・赤福の件

“ルール無視”は即退場！

相手を尊敬し、自分を謙遜し、行いを丁寧にすることが「礼」です。この「礼」
を時に即し、場合に応じて、自分の行動ができるように、わきまえる事が「節」
です。「礼節」を知って初めて一人前の人間といえるのです。日本人は皆おじぎ
をします。心を澄まし、姿を正し、おじぎをします。静かに屈体し、どのような
おじぎでも必ず最後は、無心に頭を下げます。古来、おじぎは、只々自分の身を
小さくする事が大切にされました。「威儀を正し、儀礼を尽くし、後に作法すべ
し」というのが、大事なことです。時間、空間における自分の身に合った「礼」
を使い分けられる「節」を学ばねばなりません。

2007年10月25日

さいのう とおる

追伸：読書の秋・食欲の秋！どんどん体に栄養補給。